etomoji

# LOGOTYPE GUIDELINES

ロゴタイプガイドライン

ひとつのかたちに、意志を刻む。

etomojiの人格を、一貫した表現へ。

Version 1.0

September 2026

01 / DESIGN INTENT

# 意志を刻む、ひとつの人格。

ロゴタイプは、etomojiの思想と姿勢を凝縮した造形です。

## DNAを刻む。

etomojiのロゴタイプは、「DNAを刻む」というミッションを起点としています。
表面を飾るのではなく、本質を掘り起こし、確かなかたちとして残す。
その姿勢を、量感のある輪郭と、彫り込まれたような切り込みで表現しています。

## 文字列から、ひとつの存在へ。

それぞれの文字は固有の表情を持ちながら、流れるようなラインによって、
ひとつの塊としてまとまります。ロゴを一つの物体、一つの人格として捉え、
力強さとしなやかさが共存する佇まいを目指しています。

独立したシンボルマークは設けず、ロゴタイプ全体をブランドの識別要素とします。
一文字だけの抜き出しや、別の図形との一体化によって置き換えることはしません。

02 / FORM & CHARACTER

# 刻まれる輪郭、つながる流れ。

細部の個性と全体の連続性を、同じ造形の中に保ちます。

### e / 切り込み

開いた内部と鋭い端部が、
彫り起こす動きを感じさせる。

### m / 流れる量感

立ち上がりから下端へ続く線が、
隣接する文字へ視線を導く。

### o / 内側の空間

輪郭と内部空間が、
文字の量感を整える。

## 個々の文字を、個別に調整しない。

字間、曲線、点、端部は、ロゴタイプ全体で成立する関係です。
可読性のための調整も含め、正式原稿の形状をそのまま保持してください。

細部図は正式ＳＶＧの部分拡大です。単独使用を示すものではありません。

03 / PROPORTION

# 輪郭の関係を、測る。

全体の寸法と主要な高さを、共通の座標で把握します。

A 点を含む上端

B 主な小文字の上端

C 主な小文字の下端

D j の下端

W : h ≈ 3.44 : 1

主要な小文字の高さ ≈ 0.54h

## 計測値は、再作図の指示ではありません。

図は提供ＳＶＧの可視輪郭に基づく計測です。曲線や端部には視覚的な調整が
含まれるため、幾何学図形への置き換えや、数値に合わせた変形は行いません。
正式なベクターデータの輪郭を、常に優先してください。

計測原稿：ｅｔｏｍｏｊｉ-ｌｏｇｏ．ｓｖｇ／可視輪郭の外接寸法　１５２．５０　×　４４．２８。
寸法はＳＶＧ座標単位。ベジェ曲線の極値を含む輪郭から算出しています。

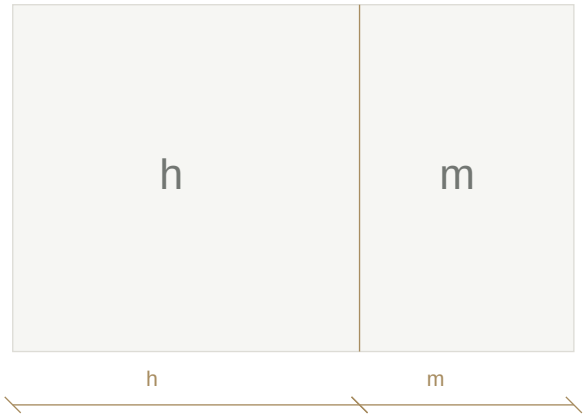
04 / GOLDEN RATIO

# 黄金比を、余白の秩序へ。

ロゴを包む空間を、ロゴ自身の高さから導きます。

## 1 : 1.618

$\phi = (1 + \sqrt{5}) / 2 \approx 1.618034$




$m = h / \phi$

$m \approx 0.618h$

$h / m \approx 1.618$

### 保護余白の基準

四辺の最小余白を、ロゴ高さ h の約0.618倍とします。
ロゴが大きくなれば余白も同じ比率で広がり、媒体が変わっても
ロゴと周囲の情報との距離に、一貫した関係が生まれます。

### 造形と数理の扱い

本図は、黄金比に基づく余白規定の関係を示しています。
文字内部の曲線や寸法が黄金比に一致することを示す作図ではありません。
ロゴ内部の比率については、原設計の寸法・作図資料を基準とします。

05 / CLEAR SPACE

# 四辺に、等しい保護余白を。

文字・図版・罫線・ページ端から、ロゴの独立性を保ちます。

h：点の上端から j の下端までの高さ

m：四辺それぞれに必要な最小余白（h / φ）

必要領域：横 W + 2m ／ 縦 h + 2m

## 余白は、見える輪郭から測る。

画像ファイルに含まれる透明部分や背景部分は、基準寸法に含めません。
背景写真の上では、保護余白内に強い模様や輪郭が入らない位置を選びます。
裁ち落としや加工がある場合は、その安全域も満たしてください。

06 / SIZE

# 小さな表示でも、輪郭を保つ。

ロゴ本体の横幅を基準に、デジタルと印刷を別々に管理します。

DIGITAL

## 89 px

表示幅89 CSS px以上。2倍解像度で書き出す場合は、
ロゴ本体の画像幅を178px以上にします。余白は別途確保します。

PRINT

## 21 mm

仕上がりの横幅21mm以上。印刷や加工の条件によっては、
最小値より大きく使用し、点・端部・内部空間の再現を確認します。

### サイズを決めたら、余白も計算する。

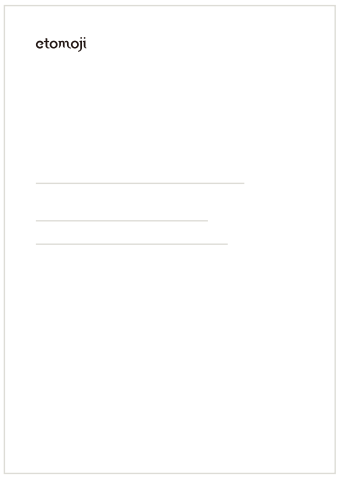
幅89px：高さ約26px。四辺の余白は、それぞれ17px以上。
幅２１mm：高さ約６．１０mm。四辺の余白は、それぞれ３．８mm以上。
端数は安全側に切り上げます。最小サイズは推奨サイズではありません。

印刷図は21mm幅。実寸確認時はPDFを100%で印刷し、用紙に合わせる設定を外します。

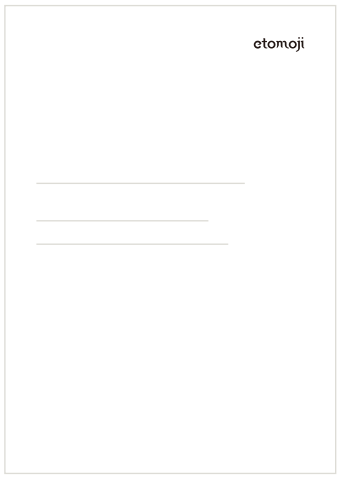
07 / PLACEMENT PRIORITY

# 置く位置にも、優先順位を。

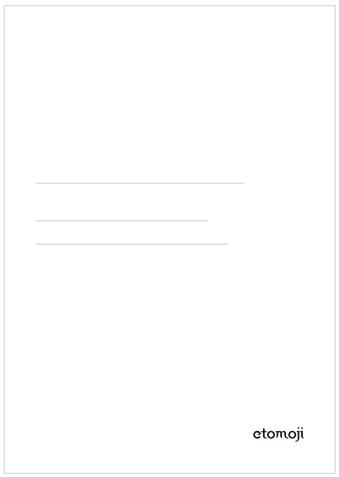
A4縦では、以下の順序で配置を検討します。



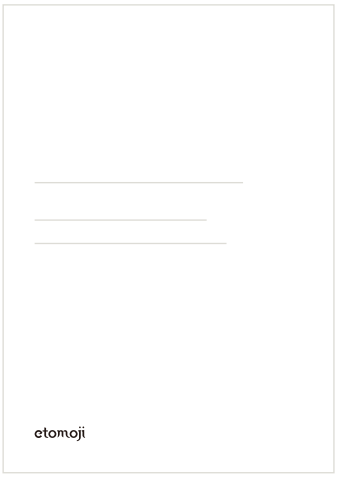

01 左上



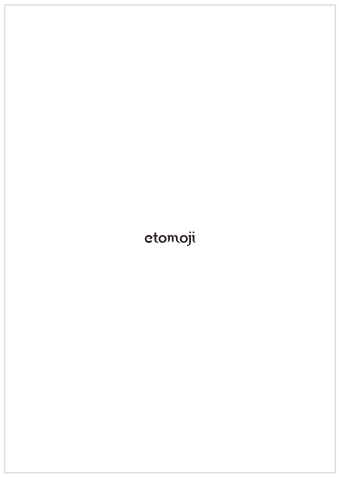

02 右上




03 右下




04 左下




05 中央

原則は左上。内容や写真との関係で難しい場合に、次の順位を検討します。

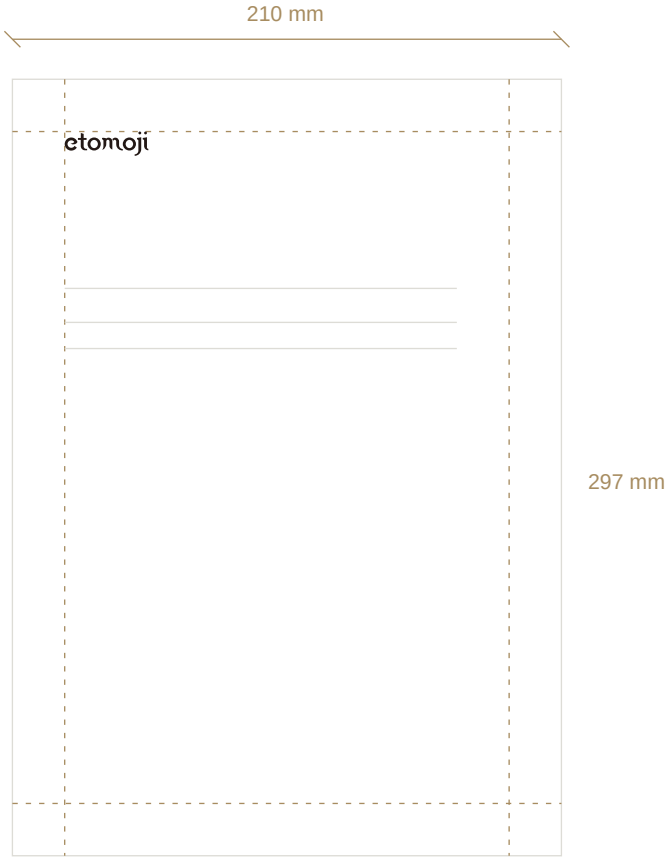
中央は表紙など、ロゴを主役として独立させる用途で選びます。

位置候補を示す図です。一つの面に、同じロゴを重複して配置しません。

08 / A4 PORTRAIT

# A4縦の、標準配置。

紙面の余白とロゴの保護余白を、二つの基準で管理します。




標準ロゴ幅

## 32 mm

紙面の四辺から20mm。

ロゴ本体の輪郭を、

この基準線に揃えます。

ロゴ高さ：約９．２９mm

保護余白：各5.8mm以上

| 配置位置 | 左端 x（mm） | 上端 y（mm） |
|---|---|---|
| 左上 | 20.0 | 20.0 |
| 右上 | 158.0 | 20.0 |
| 右下 | 158.0 | 267.71 |
| 左下 | 20.0 | 267.71 |
| 中央 | 89.0 | 143.85 |

座標原点：仕上がり左上。幅３２mm、ＳＶＧ輪郭比３．４４：１による配置値。

ロゴ幅を変える場合は、四辺20mmと保護余白の大きい方を確保し、位置を再計算します。

09 / COLOR & CONTRAST

# かたちが伝わる、色と背景。

基本は濃色と白抜き。輪郭の明瞭さを優先します。

基本濃色

#231815

RGB 35 / 24 / 21

白抜き

#FFFFFF

RGB 255 / 255 / 255

濃色値は正式ＳＶＧの指定色です。印刷用の色指定は用途に応じて確認します。

写真や柄の上では十分な明暗差を確保し、難しい場合は無地の背景面を設けます。

特別色・箔・エンボス等は、形状と視認性を保ち、個別に仕上がりを確認します。

10 / INCORRECT USE

# ロゴの人格を、変えない。

一貫性を損なう改変や、視認性を下げる使い方は避けます。

NG

縦横比の変更

NG

回転・傾斜

NG

影・装飾の追加

NG




低いコントラスト

NG

保護余白への侵入

NG

文字だけの抜き出し

書体での代用、字間の変更、反転、部分の欠落、無断の輪郭加工も行いません。

ロゴを別の図形やモチーフと一体化させ、新しいマークとして使用しないでください。

11 / QUALITY CONTROL

# 一貫した品質で、引き継ぐ。

どの媒体でも、同じかたちと判断基準を保つために。

### 01 原稿

支給の正式データを使用し、輪郭・字間・縦横比を保持する。

### 02 余白

可視輪郭から四辺に0.618h以上を確保する。

### 03 サイズ

表示幅89px、印刷幅21mmを下回らない。

### 04 配置

左上を第一候補とし、優先順位と媒体の基準線に沿って配置する。

### 05 視認性

実際の表示サイズで、点・端部・内部空間が明瞭に見えることを確認する。

### 06 納品

用途に適した形式と解像度で書き出し、原稿・版番号を引き継ぐ。

印刷・拡大用途はベクター原稿を優先します。PNGは表示寸法に適した解像度を用意し、
このPDFに掲載した画像を、制作原稿として切り出して使用しないでください。

参考資料

DENSO DESIGN / DENSO UI Design System

Toyota Brand Hub / Logos■Layout